

# 消防だより

今年の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・59550  
吉備金屋消防署 ☎52・59550  
清水消防署 ☎25・12443

火災 …… 2件  
救急 …… 396件  
救助 …… 3件  
(令和2年(2020年)4月30日現在)

病院紹介(和歌山県救急医療情報センター) ☎073・426・1199

## 熱中症の予防

暑さや熱によって体に障害が起きることを「熱中症」といいます。

熱中症は、その原因や症状、程度によって日射病・熱けいれん・熱疲労などさまざまな呼び方をされてきたが、厳密に区別することは難しく、最近ではひとまとめにして「熱中症」と呼ぶことが多くなっています。

重症の熱中症は緊急を要する危険

な状態で、全国で毎年多くの人が熱中症により命を落としています。

熱中症は必ずしも炎天下で過度の運動をした場合のみ発生するとは限りません。特に乳児や高齢者は、冷房のない暑い室内や車の中に長時間いるだけでも生じます。また、昼間だけでなく夜間においても注意が必要です。

熱中症の予防のためにも、次のことを心掛けましょう。

### 予防のポイント

- ①こまめな水分補給を心掛け、汗をかいたときは適度な塩分補給をする。
- ②エアコン・扇風機などの空調設備を活用する。
- ③部屋の見やすい場所に温湿度計を設置する。



熱中症により、頭痛や吐き気がする・嘔吐がある・意識がもうろうとするなどの場合は、医療機関の受診や、ためらわずに救急車を呼ぶなどしましょう。

## 危険物安全週間

6月7日(日)から6月13日(土)までの期間は、危険物安全週間です。皆さまの危険物に対する意識を高めることにより、危険物による事故や災害を防ぐことを目的としています。

石油類などの危険物は、事業所などで幅広く利用されるとともに、住民の皆さまの生活にも深く浸透し、その安全確保の重要性はとて大きくなっています。

### 危険物とは

危険物とは消防法で定められてい



るもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

- ・火災が発生する危険性が大きいもの
- ・火災拡大の危険性が大きいもの
- ・消火が困難なもの

## 災害などへの備え

非常用持ち出し袋の中身  
定期的なチェックを

「準備はしているが、買ったまま放置している」ということはありませんか。

賞味期限や使用期限が切れていたり、乾電池が液漏れして使用できなくなっていたりする場合がありません。定期的に、最低限1年に1回以上は、中身の確認を行いましょ

